



校内書き初め大会を学年毎に行いました！

1月初旬、校内書き初め大会を学年毎に実施しました。書き初めは、平安時代にはじまったとされ、江戸時代に庶民にも定着しました。書き初めは「書の上達を願う（新年早々に、神聖な若水を使って書くことで、神意にあやかり、字が上手になることを祈願する。）」「一年の抱負を心新たにす（おめでたい言葉や詩歌、または今年一年の目標や抱負を書くことで、行動を新たにす。）」という意味があるそうです。

どの学年の児童たちも、心を落ち着かせながら、丁寧に気持ちを込めて、書き初めを行っていました。初めて習字の学習を始めた3年生は、1学期に引き続き、社会人による学習支援事業として、牛堀地区で書道塾を行っている〇〇先生を講師としてお招きして、書き初めを行いました。〇〇先生の丁寧なご指導により、3年生児童たちは、大きな文字を書くことに徐々に慣れ、とても上手に書き初めを行うことができました。書の上達を願い、一年の抱負を心新たにすることができた書き初め大会となりました。



3年生は、講師の〇〇先生から、初めての書き初めの指導をして頂き、上手に書くことができました！



3年生